

2017年 奈良県総合体育大会バドミントン競技 大会細則

1、試合はすべて21点3ゲームで行う。

ゲームとゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。またどのゲームにおいても片方が11点を先取した時点で60秒のインターバルを認める。

2、ベンチについて

- ・団体戦は監督、外部コーチ(登録申請したもの)、マネージャー、選手がはいることができる。
- ・個人戦は監督、外部コーチ(登録申請したもの)、マネージャーが2名まではいることができる。ただし、コートが2つ以上になった場合は生徒のベンチ入りを認める。その際はユニホーム(ゼッケン)を着用とし、他校の生徒はベンチ入りできない。
- ・監督・マネージャーは名札カード、外部コーチはIDカードを着用すること。

3、団体戦においてあいさつの後、3分間の練習時間をもうける。個人戦はもうけない。

(団体戦は1面を交代で使用、個人戦は半面を使用する)

4、団体戦は複・単・複の順で行い、初日(23日)のみ勝敗が決定しても3試合すべて行う。

第2日は勝敗が決定したところで打ち切る。

5、選手はインターバル時以外に監督、コーチ、応援席と会話をしたりすることはできない。

6、水分補給、タオル等は主審の許可をもらって行うこと。

7、オーダー用紙提出後、登録以外の選手が記載されていた場合、その試合はオープンとする。

8、シングルスにおいて3位決定戦(代表決定戦)を行うが、表彰は3位2名を表彰する。

9、その他

- ・ラケット、シャトルを使つてのアップは行わないこと。
- ・熱中症に十分注意すること。
- ・ゴミは各校で持ちかえること。
- ・応援もフェアプレイ精神に乗っ取ったものになるよう配慮すること。

フラッシュを使つての写真撮影は行わないこと。

- ・お菓子の持ち込み飲食は禁止します。学校生活の一環として行動すること。
- ・応援席で良識ある態度をお願いします。(スマホ等を使つてのゲームなど)